



..... No21-2023.1.13

自由律俳句協会ニュースレター

.....

発行：自由律俳句協会

(このニュースレターでは自由律俳句協会の最新の活動状況をお伝えしていきます)

あけましておめでとうございます。本年も何卒よろしくお願いたします。

2022年度自由律俳句協会総会のご報告

◆総会レポート 野谷真治

2022年11月27日(日)、東京・江東区芭蕉記念館分館にて、自由律俳句協会総会が開催されました。今回もコロナ禍の状況を考慮し、対面方式での開催に先立って、郵送した議案に対する返信ハガキの集計による採決を取り入れました。総会時点での協会の個人会員が64名、団体会員が7団体のうち、ハガキで賛否・委任を寄せた個人会員は45名、団体会員は5団体で会員の過半数に達したため、総会は成立しました。

当日は、会場参加者12名(うち2名はZoomによるオンライン参加)で議事が進められました。

14:00より始まって、私が司会を務め、議長は平林吉明さんをお願いしました。議案にそって各担当者よりの報告、活動計画の説明などがあり、事業報告、会計報告・予算案、事業計画や役員体制等が承認されました。

次いで、第4回自由律俳句協会奨励賞の贈賞式、第2回自由律の泉賞の発表・表彰式が行われました。また、返信ハガキで寄せられたご意見やオンライン参加に関するアンケートの結果も報告されました。

新型コロナの感染状況を考慮し、総会後の懇親会は見送られましたが、最後に意見交換が行われ、今後へ向けてさまざまな要望、意見が出され、久しぶりに対面での話し合いの機会となりました。Zoom参加者にも発言していただき、遠方の会員の声を聞くことができました。

◆承認された今年度の活動計画

- ①2022年度自由律俳句協会・総会の開催
- ②ニュースレターの発行……年4～5回を目途にイベント等の連絡のタイミングを考慮して発行
- ③機関誌「自由律の風」の発行(年1回)……次号は2023年2月発行予定
- ④第5回自由律俳句協会・奨励賞の実施……地道な活動を掘り起こしたい。候補者の推薦は公募しているので積極的に情報を寄せてほしい
- ⑤「自由律の泉賞」の実施と「自由律俳句協会大賞」の準備……佐瀬会長のもと、プロジェクトチームを組織して具体的な検討を進める
- ⑥文学フリマ東京への出店(年1回春)……2023年は5月21日(日)開催「文学フリマ東京36」へ
- ⑦「イベント」の企画……句会の開催(オンラインだけでなく対面句会も検討中)、Zoom交流会(自由律俳句に関する雑談会)ほか、ツイッターを活用した集客展開

- ⑧ツイッター、ホームページの拡充……ツイッターの情報拡散性を活用したPR、アンケート機能を利用した情報収集などを展開予定。ホームページの電子書棚は⑨との連携も
- ⑨オンデマンド冊子の作製……「自由律の泉賞(第2回)」の作品・鑑賞を冊子化・電子化、文学フリマ東京へ「てのひら句集」と併せて出展予定
- ⑩協会の組織の強化……各結社との連携、地域連携の展開
- ⑪新聞社、文芸社などマスコミへの対応
- ⑫新入会員の拡大……会員募集案内の配布、ツイッターによるアピールなど

<役員体制>

会長：佐瀬風井梧、 副会長：中塚唯人、

事務局：白松いちろう、佐川智英実、 会計：平岡久美子、篠原紀子（新）

企画広報：寺田和可、野谷真治、吉本知裕、さいとうこう、平林吉明、 地域連携：富永順子、

会計監査：黒瀬文子

▶新役員からのご挨拶 篠原紀子

この度、平岡久美子さんとともに会計を担当させていただくことになりました。句歴も会員歴も浅く、皆さまにはいつもご指導いただいております。至らないことばかりですが、お役に立てよう励んでまいりますので何卒よろしくお願い申し上げます。自由律俳句が多くの方に届くよう活動したいと、心新たにしております。

●協会員からのご意見・ご提案

返信ハガキでは、「自由律俳句協会大賞の実施を期待」「オンラインも含め、会員が参加できるイベント企画の選択肢を増やしたい」「若い人や結社に入らない人々に協会入会のチャンスを増やす方法を模索したい（ネットやSNSの活用など）」「会員増の施策、本質的にこの今の運営内容で良いのか？」などの意見が寄せられました。また、「IT難民ですが、挑戦していきますのでいろいろと教えてください」といった声もありました。

●オンライン参加に関するアンケート

「今後、Zoomによるオンライン参加が導入されたら、利用のご希望がありますか？」と会員の皆さんにお尋ねしたところ、返信ハガキでは「利用したい」との回答が16名（50通のうち）ありました。ただし、このなかには「やり方はわからない」「今後挑戦したい」という未経験者も含まれます。アンケートは今後の企画の参考に行ったものですが、新型コロナウイルスの感染拡大を懸念して総会参加をためらう声もあったことから、今回はテストケースとして、Zoom利用希望者にURLをお送りしました。総会当日は、2名が遠方よりオンライン参加しました。

◆「自由律俳句協会奨励賞(第4回)」贈賞式

今回の奨励賞は、大正、昭和、平成、令和にわたって俳句の革新につとめてきた功績と現在の活動を讃え、団体賞として自由律俳句結社「海紅」に贈られました。代表の中塚唯人氏が贈賞式に臨み、佐瀬会長より賞状と副賞が手渡されました。

◆「自由律の泉賞（第2回）」～テーマ：愛～ 互選結果発表

今回は 37 名の参加を得て、投句者による互選方式で、詠草集より各自 3 句、うち 1 句を特選句として選び、その得点の集計により、次の上位句の作者に賞が贈られました。

第1位	うしろ姿の無言を抱きしめる	平林 吉明
第2位	愛なんてこれくらいがいいよ 月がきれい	井尾 良子
第3位	暮らしのなべ釜少し隠して人が来る	荻島 架人
入賞	このごろの楽しみは夫の爪を磨くこと	佐川 智英実
	赤ちゃんポストのブザー鳴る朝	三谷 宜郷
	朝摘みの花を供えて一日の始まり	竹内 朋子

会場では、結果発表とともに、第1位句の作者・平林吉明氏が代表して表彰式に臨みました。

★投句作品と鑑賞文を掲載した小冊子を作成し、投句参加者と総会出席者に配布しました（当日欠席の投句参加者には後日郵送）。PDF版は協会ホームページの電子書棚に収める予定です。

第3回きょうかいの句会 in Zoom 開催のお知らせ

本年3月、協会主催のZoom句会を企画しております。Zoomを使って自宅にいながら句会を楽しみましょう。全国の自由律俳人の皆様のご参加をお待ちしています！（初学者の方、大歓迎です）

■開催日：2023年3月5日（日）午後2時から（2時間程度）

■定員：10名程度 ■参加費：無料

■参加申込：締切2月10日（金）中まで

参加希望の方は俳号（ない場合はお名前）をご記載の上、
協会アドレス<jiyurituhaiku@gmail.com>までご連絡ください。

■備考

・応募者多数の場合は、申し訳ございませんが抽選とさせていただきます。

（非会員の皆様にもお知らせする予定ですが、会員の皆様限定の枠を設けております）

・参加者の方には追って詳細（参加方法、投句締切、句数など）をご連絡いたします。

・Zoom句会参加に必要なもの

①デバイス（カメラのついたパソコン、タブレット、スマートフォンなど）、②インターネット環境、③ミーティングのURL、ID（協会からお知らせいたします）

※参加者の方は無料でZoomをお使いいただけます。（さいとうこう）

文学フリマ東京36 開催情報

開催日時：2023年5月21日（日）12:00～17:00 入場無料

会場：東京流通センター 第一展示場・第二展示場Fホール

次回の文学フリマ東京は上記の日程で開催され、自由律俳句協会として出店する予定です。句集などの出展をお考えの会員は準備をお願いいたします。出展物の受付等の詳細は次号ニューズレターでご案内します。（さいとうこう、篠原紀子）

自由律俳句関連のお知らせ・ご案内

◆「第30回自由律俳句フォーラム」のご案内

今回も投句2句による句会を開催します。コロナ渦の情勢はまだ予断は許されませんが、万全な対策をたて、近隣の方の当日参加をお願いしたいと思っています。もちろん投句のみでも可です。

- 1 開催日 3月26日(日) 午後1時半より
- 2 場所 東京都「江東区芭蕉記念館」分館会議室
- 3 投句 自由題2句(未発表のもの)
- 4 投句料 1,000円 下記までお振り込み下さい。

ゆうちょ銀行 10180-54162271 中塚唯人口座宛

- 5 応募要項 申込用紙に下記をご記入の上で送付ください。(ハガキ・メール・Faxも可)
①氏名と所属会名 ②〒住所・電話番号、メールアドレス ③未発表句2句
④当日の出・欠 ⑤懇親会の出・欠(後日選句の際に変更可能)

- 6 送付先 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢2-28-14 海紅社 中塚唯人宛
電話・fax : 03-3422-6962 メールは tadato8008@nifty.com まで

- 7 締切 令和5年1月31日(火) 期限厳守
- 8 主催 東京自由律俳句会

なお、上位入賞者には、大賞10,000円、準大賞5,000円、3位3,000円、4・5位各2,000円の予定でお贈りします。 ※懇親会は会の終了後、引き続き同所で行う予定です(費用1500円)。ただし、当日の状況によります。(自由律俳句フォーラム事務局・中塚唯人)

自由律俳句協会からのご報告・お知らせ

◆協会の公式ツイッター担当から

フォロワー数:794(1月13日現在)。「#きょうの自由律」が人気コーナーになっています。自由律の幅広さ、奥深さをフォロワーの皆様にお届けしています。(さいとうこう)

◆会計より会費納入のお願い

会員の皆様には振込用紙を同封しております。今年度の会費納入をよろしくお願いいたします。

年会費:個人会員4,000円(学生は1,000円) 結社・グループ会員3,000円

<会費納入先>……振込用紙以外の振込み方法も可能です

郵便振替口座 口座記号番号00180-9-417884 加入者名「自由律俳句協会」

ゆうちょ銀行 記号10050 番号03963121 自由律俳句協会

他行より振込の場合、支店名:〇〇八(ゼロゼロハチ) 種類:普通 口座番号:0396312

口座名義:自由律俳句協会

自由律俳句協会 事務局 <連絡先> 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢2-28-14 中塚唯人方
e-mail:tadato8008@nifty.com TEL&FAX:03-3422-6962

ホームページ:<https://www.自由律.com/> ツイッター:自由律俳句協会@jihaijyo